

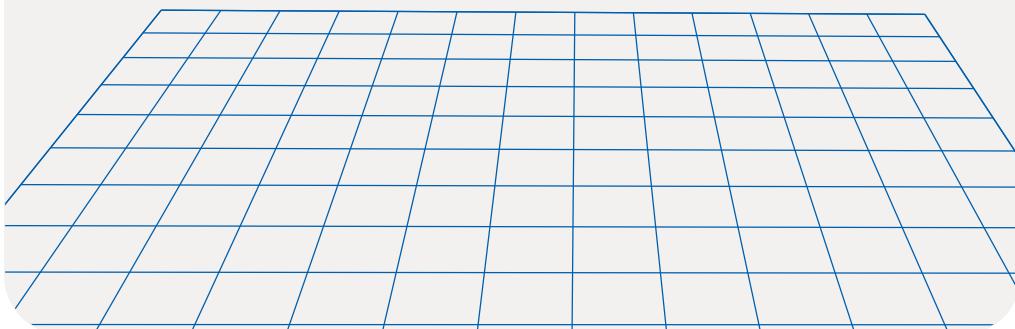
# Work like new

公式サイト : <https://flexispot.jp/>

メール : [contact@flexispot.jp](mailto:contact@flexispot.jp)

対応時間 : 10:00~12:00、13:00~17:00

所定休日 : 土日祝祭日、夏季、年末年始



# FlexiSpot

型番 : C5B-Foam-JA/C5G-Foam-JA

取扱説明書



# 部品一覧

※以下の付属品リストをご参考ください。部品の欠品や破損があった場合は、販売店までご連絡ください。

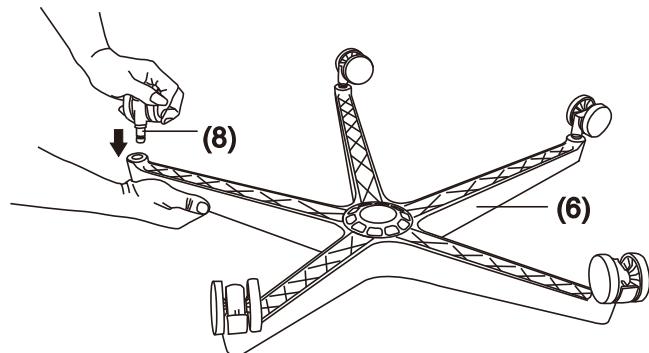
(1) x1 背もたれ		(8) x5 キャスター	
(2) x1 座面		(9) x1 カバー	
(3) Lx1 Rx1 肘		(10) x3 M8X20mm	
(4) x1 座受金具		(11) x4 M6X30mm	
(5) x1 ガスシリンダー		(12) x2 M6X20mm	
(6) x1 レッグフレーム		(13) x2 M6X35mm	
(7) x1 ヘッドレスト		(14) x4 M6X45mm	
		(15) x1 L型六角レンチ	

# 組立手順

## 1 キャスターの取り付け

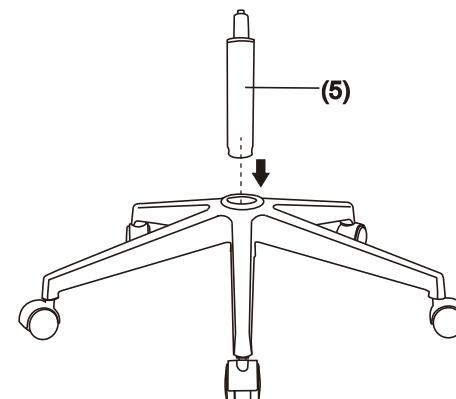
レッグフレーム (6) にキャスター (8) を取り付けます。

※それぞれのキャスターはすべて圧入式で、奥まできちんと差し込んでください。



## 2 レッグフレームにガスシリンダーを差し込む

レッグフレーム (6) にガスシリンダー (5) を差し込みます。



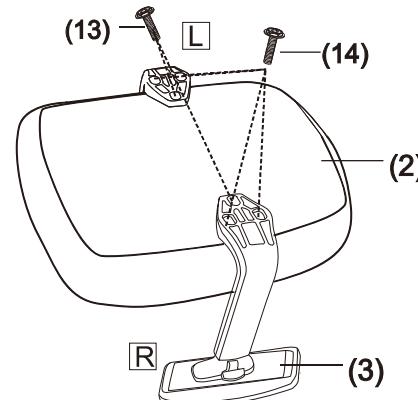
### 3

#### 座面に肘を取り付ける

2本のボルト（13）と4本のボルト（14）で、左右それぞれ3ヶ所ずつ六角レンチ（15）を使って座面（2）に肘（3）を取り付けます。

※肘裏側にR/Lの刻印があるので確認してください。

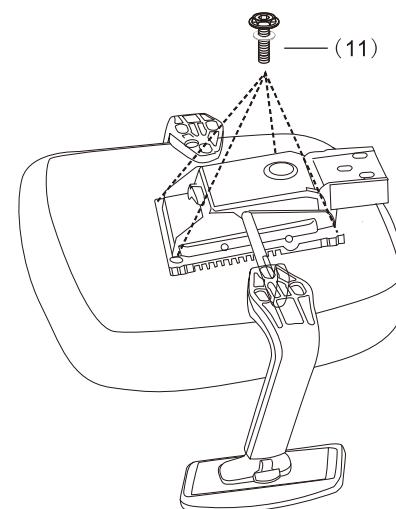
※取り付け穴の位置をご注意ください。



### 4

#### 座面に座受金具を取り付ける

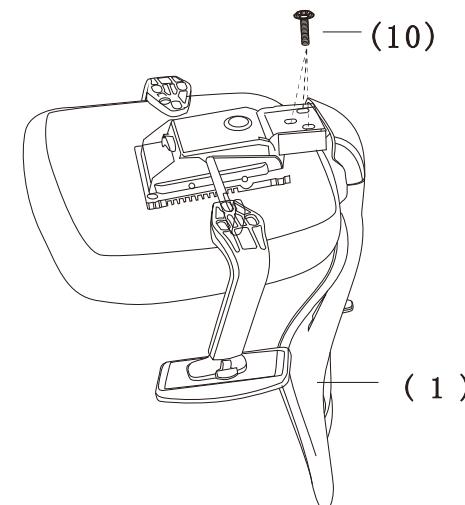
4本のボルト（11）で、六角レンチ（15）を使って座面（2）に座受金具（4）を取り付けます。  
※座受け金具の取り付け方向をご注意ください。



### 5

#### 座受金具に背もたれを取り付ける

3本のボルト（10）で、六角レンチ（15）を使って座受金具（4）に背もたれ（1）を取り付けます。



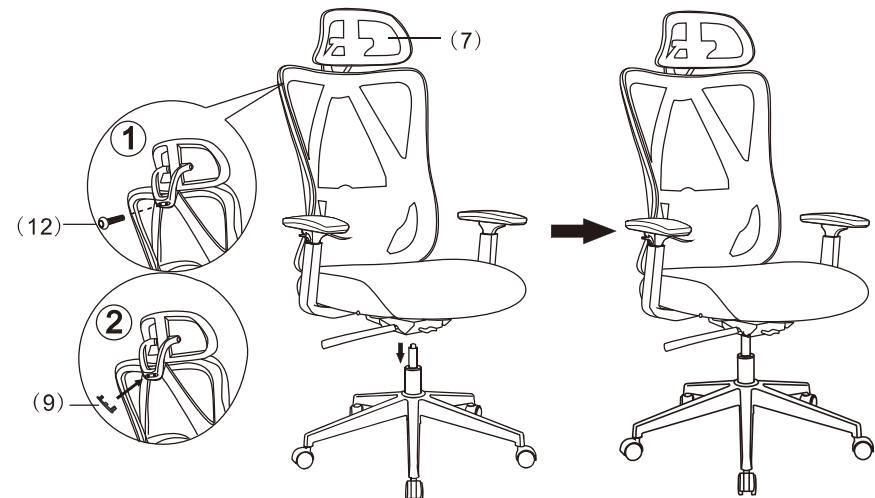
### 6

#### ヘッドレストの取り付け&座面にガスシリンダーを差し込む

①2本のボルト（12）で、六角レンチ（15）を使って背もたれにヘッドレスト（7）を取り付けます。

②ヘッドレストにカバー（9）を取り付けます。

③座面の裏にある座受金具の穴に、ガスシリンダーを差し込みます。

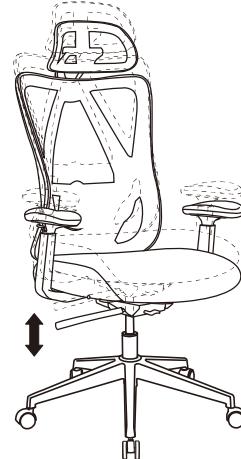


# 取扱説明

1

## 座面の高さ調節

レバーを押し上げて、座面の高さが調節可能。



2

## 3段階リクライニング調節

- ・レバーのロッドを引っ張り出すと、背もたれがリクライニング可能。
- ・レバーのロッドを奥側に押し込んで、リクライニングを3段階で固定できる。
- ・レバーのロッドを引っ張り出すと、固定が解除される。



3

## 3Dアームレスト

上下・前後・水平回転が調節可能。



4

## 2Dヘッドレスト

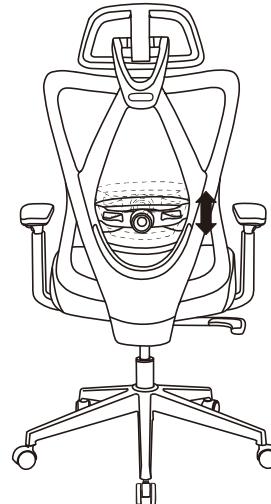
上下と角度が調節可能。



## ランバーサポート

- ①上下が調節可能。  
②前後が調節可能。

調節ノブを時計回りに回すとランバーサポートが前方に動く。  
調節ノブを反時計回りに回すとランバーサポートが後方に動く。



## 安全上のご注意

- 1.滑りやすい床面ではご使用しないでください。
- 2.チェアに飲み物をこぼしたままにしたり、濡れた雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないよう拭き取ってください。
- 3.同時に2人以上で腰掛けないでください。
- 4.定期的にボルトやネジを確認し、ゆるんだ状態ではご使用しないでください。
- 5.可動部に手足などを挟まないようにご注意ください。
- 6.座面やアームレストの上に登らないでください。転倒の原因になります。
- 7.説明書をよくお読みになり、内容や使用方法をご理解された上でご使用ください。

## 末永くご使用いただくために

- 1.直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形・そり・目割れなどの原因になります。
- 2.定期的にボルトやネジにゆるみやガタツキがないかを点検し、ある場合は締め付けてください。

## 製品の廃棄について



不要になった製品に廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切に処理をお願いいたします。